

平成18年度 旭市国民宿舎事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 客室数

利用者を受け入れる客室数を39室、広間を3室、会議室を1室とした。

(2) 利用者数

宿泊利用者を20,000人、休憩利用者を10,000人予定した。

(3) 一日平均利用者数

一日平均の利用者数は、宿泊利用者を55人、休憩利用者を27人予定した。

2. 収益的収入及び支出

- (1) 事業収益は、宿泊利用者20,000人、休憩利用者10,000人、計30,000人を見込み、220,449千円を予定した。

事業費用は、事業収益に対応する宿舎経費等を見込み、218,516千円を予定した。

年度末に見込まれる純利益は、消費税抜きで1,593千円、消費税込で1,933千円が予定される。

- (2) 利用収入は、宿泊料及び食事料等で199,469千円を予定した。

- (3) 宿舎経営費は、食事材料費及び売店材料費等で195,313千円を予定した。

- (4) 建物等有形固定資産の減価償却費に15,607千円を予定した。

- (5) 補助金は、市営プールの維持管理に一般会計から820千円、経営改善対策に社団法人国民宿舎協会から200千円を予定した。

3. 資本的支出

- (1) 資本的支出は、建設改良費として、9,192千円を予定した。

工事費は、2階小広間等の改良工事に3,402千円を予定した。

資産購入費は、客室用備品及び食堂用備品等の購入に2,131千円を予定した。

- (2) 企業債償還金に2,659千円を予定した。

- (3) 予備費に1,000千円を予定した。

- (4) 資本的収支不足額9,192千円は、損益勘定留保資金等で補てんを予定した。